



第 33 回例会報告(3月7日)

【出席報告】

・会員数 53名
 ・当日出席率 60.41%
 <欠席会員> 青野(淳)、原、檜垣(賢)、檜垣(巧)、平田、加賀、川上、吉良、小堀、眞鍋、光藤、西本、尾越、重松、竹田、田中矢野
 [免除会員] 青野、原田、松本、白石、八木
 <2/21 欠席補填>(2/23IM) 青野(淳)、菅、村上(修)、越智、大澤
 ・出席数 31名
 ・欠席数 22名
 ・前々回修正出席率 79.59%

マニタさんスピーチ・一年半の予定でしたが、二年間支援をしていただきありがとうございます。3月25日に卒業し帰国します。日本で勉強した事をネパールでどのように活かすかを考えています。必ず国のためになると信じています。ネパールの一国民として感謝の気持ちをお伝えしたいです。ありがとうございました。



マニタさんスピーチ・先週卒業論文を提出しました。無事卒業できそうです。皆様に感謝いたします。少しでも私の気持ちが伝わればと思いプレゼントを持って来ました(中国のお菓子と“謝謝”とスマイルマーク入りのメッセージカード)中国に来られる際はご連絡下さい。ご案内いたします。

会長報告・3月3日(日)水源の森事業にご参加された皆様にお礼申し上げます。

・くるしまライオンズクラブ創立20周年記念式典へ出席しました。

親睦活動委員会・入会記念スピーチ・近藤正人会員(在籍13年):父が今治RCの会員でしたので、今治RCに入ろうと決めていました。今治RCの雰囲気大好きです。 檜垣圭之介会員(在籍27年):昭和61年の近藤鬼子男会長年度の入会です。推薦人は、吉田健三氏です。当時は、同期入会会員が6名、会員数も70人を超えていたバブルの余韻の残る頃でした。

国際奉仕委員会アワー

地区国際奉仕委員会 短期交換委員会委員長 浜田真一郎氏:2670地区とニュージャージー(NJ)の7470地区との短期交換ホームステイプログラムを始めてから約35年が経ち、この間に参加した生徒は1600人を超えました。これだけの年数と参加者がいるのは、やはりプログラムの素晴らしさにあります。初めて日本を訪れた子がプログラム終了後に大学で武士道についての論文を書くまでになったり、非常に内気な学生が積極的に行動するようになるというような大きな変化をもたらしています。NJには何十年もホストファミリーとして日本人学生を受け入れてくれている家庭もあります。昨年、今治RCから派遣された柳原さんの報告書をお読みいただければよく分かると思います。木村ガバナーも感銘を受け、先月のガバナー月信には柳原さんの文章を引用しています。非常に価値のあるプログラムなのですが日本側の問題として、NJの学生を受け入れてくれる日本の家庭が少ない事があげられます。言葉の問題や習慣の違いで受け入れをためらうご家庭が多いのが現状です。クラブ全体で受入家庭をサポートしていく体制を作っていただければと思います。



<ゲスト> 地区国際奉仕委員会 短期交換委員会委員長 浜田真一郎様、愛媛第 分区委員 星加裕史様
 米山記念奨学生 ティミルシナ・マニタ様、孫玉梅様

<ピジター> 大阪西RC 桑森章様<弁護士>

次回例会(3月14日)

【職業奉仕委員会アワー】

<会員誕生日祝> 原田 政一氏(3/14)
 <配偶者誕生日祝> 村上 修三氏(3/17)
 <結婚記念日祝> 原田 政一氏(3/15) 吉良 敏彦氏(3/15) 吉田 透氏(3/16)
 佐伯 和信氏(3/18) 大澤 正尚氏(3/20)

[笹]